



琴清苑だより

発行：社会福祉法人 双葉会
介護老人福祉施設 琴清苑
編集：広報委員会

〒198-0212 東京都西多摩郡奥多摩町永川1099
TEL 0428-83-3932 FAX 0428-83-3706
URL <http://web.futabakai.or.jp>
e-mail kinseien@futabakai.or.jp



創立三十六年開苑記念日

心の豊かさについて

社会福祉法人双葉会
琴清苑副院長 佐々木 健児

私は昭和三〇年代の中ごろ、奥多摩町で生まれました。当時は現代と比べて金銭的には豊かとはいえなかったように思います。下水はなくトイレは汲み取りで、台所にはガスもありませんでした。お風呂はまきで沸かしておりました。食事も野菜中心で魚は塩がきいた鮭やさんまの開きが多く、肉は時々食べるもので、牛肉は中学生になるまで食べたことはありませんでした。テレビがある家は少なく、冷蔵庫もない家が多くありました。金銭面では現在と比べ物にならない時代でした。個室があるわけでもなく、プライバシーが守られているわけでもありませんでした。家族や近隣の家々は仲良く助け合いながら生活していました。心は豊かな生活を送っていたと記憶しております。

現在の日本は、各家庭の所得も多く、生活環境も改善され過去とは比べ物にならないくらい便利な世の中になっています。ただ便利さを得たと同時に人と人とのつながりは希薄になってきたように思います。時々電車に乗ると一人ひとりが携帯電話を見ながら座席に座っています。線路を走る音が車内アナウンスが聞こえる車内、人の会話が聞こえない車内、古いタイプの者には違った感覚を覚えます。物品の豊かさや心の豊かさが比例していない様に思われます。

琴清苑では中長期計画で施設の全面改築を計画しております。施設に入所される利用者には二つの時代を生きてきた人々です。個室ケアに改築しなくてはいけない時代であつても心が豊かな関係を築きあげられるような介護をめざし、施設整備を行っていきたいと思います。

琴清苑事業報告（抜粋）

I 総括

平成24年度は、前年度に引き続き各職員のキャリアアップをはかることが出来、介護福祉士の資格取得者の人数が増えました。介護福祉士の資格取得者の人員増加により、平成25年度以降の増収につながり、安定した運営を行える様になりました。職員の安定雇用につきましては、新年度に向けて新たな人材確保を行えることになりました。雇用の目安が立ったことにより職員の資質向上を目指していきたいと考えております。

処遇面においては、今年度も職員の努力により年間の施設利用率98.61%、平均要介護度4.22と、年頭に目標として掲げた目標値、利用率98%・要介護度4の実績を越す数字を残すことができました。職員の利用者に対する柔軟な対応は大きく評価したいところです。医師の勤務体制により医療体制の強化を図ることができ、重度化している利用者を受け入れられています。次年度も上記の数値を維持・継続していくことが必要であるとと考えています。

老朽化著しい施設設備整備対策につきましては、エレベーターの耐震対策を含めた大規模な修繕を行って利用者が安心して快適な生活を過ごせるよう、設備整備を推し進めました。

短期入所者生活介護事業についてはショートステイ利用率も82.78%と前年度同様の利用率が達成できました。地域関係機関との広報・周知・連絡が密にできたと思われれます。次年度も引き続き利用しやすい事業実現の体制を整備して行きたいと思いを。なお、各部門については以下のとおり実施しました。

拠点区分貸借対照表

平成25年3月31日

資産の部		負債の部	
	決算額(単位円)		決算額(単位円)
流動資産	189,082,786	流動負債	57,219,833
固定資産	518,054,867	固定負債	25,513,700
基本財産	200,284,416		
その他の固定資産	317,770,451	負債の部合計	82,733,533
		純資産の部	
		基本金	201,587,727
		国庫補助金等特別積立金	84,704,772
		その他の積立金	264,400,000
		次期繰越移動収支差額	73,711,621
		純資産の部合計	624,404,120
資産の部合計	707,137,653	負債及び純資産の部合計	707,137,653

※会計方式は平成24年6月に「新会計基準」へ移行しています。

拠点区分資金収支計算書

(自)平成24年4月1日 (至)平成25年3月31日

勘定科目		合計(単位円)
事業活動	事業活動収入計①	362,646,553
	事業活動支出計②	370,428,129
	事業活動資金収支差額③(①-②)	-7,781,576
施設整備	施設整備等収入計④	2,000,000
	施設整備等支出計⑤	199,500
	施設整備等資金収支差額⑥(④-⑤)	1,800,500
その他の活動	財務活動収入計⑦	26,589,604
	財務活動支出計⑧	47,190,792
	その他の活動資金収支差額⑨(⑦-⑧)	-20,601,188
	予備費支出⑩	0
	当期資金収支差額合計⑪=③+⑥+⑨-⑩	-26,582,264
	前期末支払資金算高⑫	158,445,217
	当期末支払資金算高⑪+⑫	131,862,953

お花見

4月5日に御岳苑地にてお花見を行いました。今回は午前と午後の2回に分けて行われ、31名の利用者様が参加されました。

今年桜の開花が早く心配していましたが着いてみるとまだ半分以上残っており、利用者様も「きれいだね」と喜びました。嬉しさのあまり泣き出してしまう利用者様もいたり皆様大変楽しまれ、喜ばれておりました。



氷川保育園児の訪問

今月も誕生会に氷川保育園の園児が来苑され、踊りや唄などを披露し、華を添えていただきました。



ホーム喫茶

6月25日に1階食堂を利用してホーム喫茶が行なわれました。31名の利用者様が参加されました。

1階食堂に行く事が出来な
い利用者様も居室でメニューを見て、好きな物を注文され楽しんでおられました。今回は開始30分ほどで売切れましたが、利用者様はお酒やジュースを飲んで楽しんでました。



琴清苑職員紹介



介護職員
村井 朝子



介護職員
中岡 園美

琴清苑にお世話になり早いものでもう1年になるうとしていきます。
御利用者様の笑顔に癒されながら援助させていただいていきます。これからも多くの笑顔に出会える様に頑張っていきたいと思っております。

平成25年2月1日付けで介護職員として辞令を頂いた中岡園美です。

今までは化粧品会社のビューティーカウンセラーという仕事をしていたので私にとって介護職の仕事は、何もかもが初めての事ばかりで戸惑いと驚きの毎日でした。でも先輩たちにご指導をしていただき、少しずつですが介護の仕事がわかってきたような気がします。
まだまだ勉強することが沢山ありますが、利用者様に満足して頂ける介護を目指してこれからも頑張っていきますので宜しくお願いします。

奥多摩の梅雨

琴清苑医師 柚木雅至

今年の梅雨は雨が降ったり止んだりの空模様のようにです。雨に濡れてしっとりと映く姿がト

リードマークのアジサイですが、梅雨の晴れ間に、雲のすきまから洩れる柔かい日差しに映える姿も、なかなか爽やかで良いものです。青梅線の車窓から眺める奥多摩の森林はどの季節も緑が鮮やかですが、雨が降ると決まって霧が発生し、その霧が山あいを漂って、まるで墨絵を見ているような幻想的な風景に一転します。時にはそれらの霧が山の斜面を下って谷に集まり、

さらに溪流の水面を川の流れるように下って行くのを見ることもあります。梅雨の雨に打たれながら、奥多摩の森林はますますその緑の繁りを深めていきます。

人間にとっては鬱陶しい梅雨ではありますが、植物にとっては成長の季節でもあるようです。鉢植えのアサガオも葉っぱや蔓をどんどん伸ばし、来るべき夏の強い日差しに備えています。もうじき梅雨も明けそうです。さて今年の夏はどんな夏になるのでしょうか。入道雲がもくもくと湧き起る夏の青空が待ち遠しいこの頃です。



敬老感謝祭

9月14日(土)に開催予定となっております。

ご家族皆様の来苑をお待ちしております。

行事予定

7月5日	誕生会
7月12日	盆供養
7月13日	迎え火
7月16日	送り火
8月2日	盆踊り大会
8月18日	誕生会
8月30日	ホーム喫茶
9月6日	誕生会
9月14日	敬老感謝祭
9月25日	彼岸供養



《入苑された利用者》

平成二十五年四月〜六月

4月	昭島市	1名
4月	立川市	1名
5月	奥多摩町	1名
5月	調布市	1名
6月	練馬区	1名

《ポランティア状況》
平成二十五年四月〜六月
(敬称略)



◆編集後記◆

熱中症が心配される季節になってきました。施設としては室温管理、こまめな水分補給を徹底しております。ご家族の皆様におかれましても、ご留意下さいませようお願い申し上げます。